

日時	令和8年1月28日(水)14:00~15:05	場所	交通局第2・第3会議室
出席者 (17人)	<ul style="list-style-type: none"> ・モニター 計9人 ・当局 計10人 局長、次長、各課長、担当 		
会次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. モニター通信についての報告及び意見交換 2. テーマに関する意見交換 テーマ: 「貸切バス・貸切電車の利用促進」について 3. その他 (令和7年度の主な交通局トピックス) 		

○会議内容、主な意見等

1. モニター通信についての報告及び意見交換 (14:00~14:25)

発言者等	協議事項・質疑等・回答等
モニター	中央駅バス停にて、路面表示があることで逆に混乱を招くとのことだが、どのような懸念があるのか。
バス事業課長	中央駅に関しては、共同バス停となっていることから、1社だけ路面表示を行っても他のバス会社との間で混乱を招いてしまう。県バス協会が管理しているため、改善できないか協議は続けているところである。
モニター	今日中央駅から乗ってきたが、割り込みが多い。乗車位置がずれると割り込んで乗ってくる。過去の議事録を見ると、乗車位置を表示しても種類によって入口が違うから難しいとのことだったが、短い車両に列の先頭位置を合わせればいいのではないか。機器の対応等もあるかと思うが、前乗り後降りも検討してはどうか。例えばラッシュ時のみの運用などでも構わない。 鹿児島は列に並ぶ習慣がないので、啓発を徹底してほしい。
交通局長	前乗り後降りのような信用乗車方式されているところもあるため、調査をおこなっている。ハードルは高いが、天文館や中央駅はそうしないと非常に厳しい状況になってきている。引き続き研究してまいりたい。
モニター	天文館通電停について、ホームに1番線も2番線も待っている方がいるため入りきれず、横断歩道の真ん中に立って待つこともある。交通局単独では難しいと思うので、街づくりとして考えられないか。 また、11番線のダイヤ改正(分割)について、天文館から鹿児島大学まで1本で行けなくなり、不便を感じている。市民の方からのご意見などはなかったか。
電車事業課長	他の電停も含めて調査を行い、対応を検討していく。ただ、やはり交通局単独ではできないものではないため、関係機関とも協議を進めていく。整列についても掲示等で周知しているが、さらに検討したい。
バス事業課長	分割をした後は、多くのご意見をいただいている。行った背景としては運転士不足がある。今後運転士の充足やデータ分析などにより改善できる点があれば改善したい。

2. テーマに関する意見交換 (14:25~14:49)

テーマ:「貸切バス・貸切電車の利用促進」について

発言者等	協議事項・質疑等・回答等
モニター	<p>貸切バス・貸切電車があることは知っていたが、詳しい内容は知らなかった。今回、局ホームページを見て内容を知った。</p> <p>やはり周知が必要ではないかと思う。ホームページに掲載されているポスターを車内に掲出する、通年じゃなくても忘年会・新年会・歓送迎会の時期などだけでもいいのではないか。また、運転士が停車中に案内できないか。体験者の声をポスター内に入れられないか。</p> <p>他には、1台では人数が不足するため2両編成でお互いを行き来できるような仕組みはできないか。そうすれば50人規模で利用できる。</p>
モニター	<p>自分も知ってはいたが、詳細な内容までは知らなかった。</p> <p>例えば高齢者が使う場合は割引するなどのサービスはどうか。</p> <p>また、今回川柳のコンテストがあったが、そういうので優勝された方などは興味がある方だと思うので、表彰式を車内で行うなどして体験してもらい、口コミやSNSなどで広めてもらったらどうか。</p>
モニター	<p>やはり周知が必要だと思う。貸切を見たことはあるが、どうしたら乗れるんだろうと知人と話したことがある。</p> <p>最近の若い方はフォトウェディングだけで済ませることも多いので、そういうので利用してもらったらどうだろうか。夏休みには学童保育の子どもが団体で水族館や公園などに行くので、そういったものにも使ってもらえないだろうか。</p>
モニター	<p>サイネージを導入している車両もあると思うので、そういったものにも表示できれば。他にもクルーズ船対応で、脇田あたりから乗れるクルーズ船用プランなどもどうだろうか。</p>
バス事業課長	<p>貸切バスの割引については、障害者の団体や、小中学校の行事は割引ができることになっている。</p>
交通局次長	<p>周知が不足していること、周知の方法もいろいろなアイデアをいただいたので、実現可能なものから検討し、営業にも力を入れ、利用促進を図っていきたい。</p>
交通局長	<p>一個一個いただいたご意見をしっかり検討してまいりたい。</p> <p>また、皆様のご意見をつなげ、うまい具合にリンクさせ、広げていきたいと強く感じたところである。</p>

3. その他(令和7年度の主な交通局トピックス) (14:49~15:05)

発言者等	協議事項・質疑等・回答等
モニター	ラピカのプレミアム廃止について、今後どういう方向にしているのか。タッチ決済を進めるのか、バーコード決済のようなものを導入するのか。
交通局次長	プレミアムは廃止になったが、ラピカ自体は引き続き使用できるので、現金・ラピカ・タッチ決済を継続していく。
モニター	県外の方が全国共通 IC カードを使えないということで戸惑っている。
電車事業課長	車内掲示やホームページ、停留場への掲示など、周知方法を検討し、さらなる周知を図ってまいりたい。
モニター	車内放送で「IC カード」と言っている。たぶんいわさき IC カードもあるからやむを得ないと思うのだが、県外の方から見ると IC カードと言われると Suica など共通カードを考える。ラピカを使えますといった内容に変えられないか。
交通局次長	ラピカといわさき IC カードの両方が使えるため、車内アナウンスについては、IC カードと言っている。良い周知方法がないか検討したい。
モニター	観光客用に1日乗車券などをラピカで販売できないのか。
交通局次長	1日乗車券については、紙のものもあるが、モバイルでの販売も行っているところである。その周知もしっかり行っていきたい。